

施策評価管理シート

2012(平成24)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
企画財政部	山口 伴尚	63-7402 (広報対話室)

施策体系	政策	5	新しい時代を拓く自立と協働による地域経営
	基本施策	1	協働のまちづくり
	施策	2	開かれた市政

1. 施策の基本方針

Plan

- 行政運営の透明性を高め、市民と行政が信頼と協力のもと、民主的なまちづくりを進めます。
- パブリックコメント制度・タウンミーティング・市長への手紙等を充実し、市民を起点とするまちづくりを推進します。
- 市民ニーズに対応した効果的な行政情報の提供を推進します。

2. 目標

重点目標

Plan

- 市民に対する説明責任を果たすため、情報公開制度の適切な運用に努めます。
- 市民の意見等を的確に把握し、市政に反映できるよう、「市長のまちかどトーク」「出前トーク」の充実に努めます。
- 市ホームページの充実や市民に親しまれる広報紙づくりに取り組みます。

目標達成に向けた課題

Plan

- 個別対話・集団対話を充実していくために、広く市民にあらゆる媒体を使って周知する必要があります。また、市民の声が行政に届くシステムをさらに推進していく必要があります。
- 市民の関心や意向等を把握し、必要な情報を的確にわかりやすく、提供する必要があります。
- 情報公開制度の適正な運用と説明責任を果たす必要があります。

施策指標(目標)及び達成状況

Plan

Do

施策指標(目標)の内容 (単位)		現状値 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2015 (H27)	進捗率
市民の声を行政に届ける体制が整備されていると感じる市民の割合 (%)	目標	-	-	-	-	72.0	73.0	
	成果	70.6	72.8	69.0	73.6			100%
公文書や個人情報の開示決定における開示・非開示判断の適正度 (%)	目標	-	-	-	-	40.0	50.0	
	成果	33.3	41.2	45.5	57.6			100%
市民の声の受付件数【延べ値】 (件)	目標	-	-	-	-	1,855	3,025	
	成果	365	753	1,162	1,512			43%
報道機関への情報提供件数【延べ値】 (件)	目標	-	-	-	-	3,925	6,345	
	成果	775	1,479	2,161	3,063			41%
市ホームページへの1日平均アクセス件数 (件)	目標	-	-	-	-	1,630	1,660	
	成果	1,599	1,594	1,967	2,046			100%

3. 取組内容

課題解決への取組内容

Do

- 職員を対象に情報公開制度の適正な運用を図るため研修を行いました。
- メールサポーター等の意見を聞き、広報紙の内容について充実に努めました。
- 行政情報コーナーを設置し、開かれた市政の実現に向けて取り組みました。

地域等との連携、協働に向けた取組

Do

- 市民から公募した広報特派員や広報メールサポーター制度を拡充し、市民参画での広報紙づくりを目指しました。
- 広報特派員との編集会議を恒常化し、よりよい紙面づくりに取り組みました。
- 紙面を通じて市民の皆さんとの対話を図り、市民と行政の協働のまちづくりを進めました。
- 地域活動や市民公益活動等の実態や話題を掲載し、これらの活動を応援しました。

4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 3 事業)

Do

Check

事務事業シート番号	事業名・担当室名 (事業名の 印は、市長の重点施策事業を示しています)		事業費 (単位：千円)		事務事業シートでの今後の方向	施策達成への貢献度	施策達成への重要度
	2010 (H22)	2011 (H23)					
1008	広報活動費	広報対話室	29,287	30,630	継続(現行)	A	A
6017	情報公開推進事業	総合窓口センター	788	399	継続(事務改善)	A	B
6018	情報公開推進事業	情報政策室	76	116	継続(現行)	A	B
合計(単位：千円)			30,151	31,145			
小計(うち、一般会計分)			30,151	31,145			
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)			0	0			

5. 部局による施策評価

Check

評価
計画どおり事業推進
成果・評価理由
<p>職員研修による意識の向上を図るとともに、情報公開制度の充実と適切な運用に努めました。 広報やホームページ等の多様な情報媒体を活用し、市民ニーズに対応した分かりやすいタイムリーな情報提供に取り組みました。特に広報については、問題提起型の構成と訴求効果が期待できる編集に取り組んできており、平成23年度三重県広報コンクールで特選、また、三重県広報協会の推薦を受けた「広報なばり」平成23年10-3号が、平成24年全国広報コンクールで3席に入賞しました。</p>

6. 今後の施策の方向性、改善方法

Action

<ul style="list-style-type: none"> ・「広報なばり」を月4回発行していることを生かし、市政情報を市民と共有化できる紙面づくりや、市民参加の紙面づくり・親しまれる紙面づくりに取り組み、市民の目線に立ったタイムリーでわかりやすい情報提供に努めます。 ・市民との情報共有と市政への参画を推進するため、広聴機能の充実に努めます。 ・情報公開条例の基本方針に基づき、行政運営の透明性と説明責任を果たすことにより一層開かれた市政を実現するとともに、職員の意識の向上と情報公開制度の適正な運用に努めます。

7. 総合評価

評価
B 施策達成に向けた取組や今後の施策展開が適切に行われている
評価理由及びその他(意見)